

天龍村で田舎暮らし体験をしている米ハーバード大の荒木澄海さん(二)らが村の景色や日常風景を写した天龍村の自慶院で写真展が二十七日、同村の自慶院で始まった。三十一

人の温かさ心地よさ~留学生らが撮影 天龍の日常風景

31日まで写真展



天龍村の日常風景を写した荒木さんらの写真展=天龍村の自慶院で

日まで。荒木さんと同院住職の盛正賢さんが撮りためた計二十点を展示。荒木さんは生に村で暮らす人々や民家などの日常風景、盛さんは山や星空など景色を中心に撮影した。

荒木さんは米ミドルベリ一大が企画するインターンシップ(就業体験)プログラムに参加し、六月二十八日から約一カ月間、村内で田舎暮らし体験をしている。

初日の二十七日には、軒先につるされたタマネギの中で村内に発信することの大切さを感じ、写真展を急ぎ企画した。

日まで。荒木さんと同院住職の盛正賢さんが撮りためた計二十点を展示。荒木さんは生に村で暮らす人々や民家などの日常風景、盛さんは山や星空など景色を中心に撮影した。

荒木さんは米ミドルベリ一大が企画するインターンシップ(就業体験)プログラムに参加し、六月二十八日から約一カ月間、村内で田舎暮らし体験をしている。

ペットボトルを使ったソーラーカーを走らせる山田君=諏訪市文化センターで



ペットボトルがソーラーカーに

自然エネルギー楽しく学ぶ 謏訪でイベント

た。遊びた。市内の小学校の車を借りて、一緒に天龍村で田舎暮らし体験をしている米ハーバード大の荒木澄海さん(二)らが村の景色や日常風景を写した天龍村の自慶院で写真展が二十七日、同村の自慶院で始まった。三十一

上ももちもちで、人気の高い
リュースティック
下香ばしいパンが並ぶ「パンの時間」の店内
「いずれも飯田市高羽町で



ふわあーっときれいに割ける高級食パン

光キャスト飯田デジ11

=28日=	
8.15	慈光幼稚園
10.00	認知症講演
0.35	今週のきょうの5分
1.00	再ケーブルN
3.00	竜東遠山番組
6.40	慈光幼稚園
7.00	再ケーブルN
8.30	今週のきょうの5分

ICT伊那デジ12

=28日=	
8.55	運動あそびG O G O
10.00	みのわ祭り 再放送
0.00	○○対決△加工品
1.00	市町村広報番組
5.00	いなテレ12回
6.15	映像で振り返る平成
7.20	とよパンゴ
40	きらきら☆ふくし

LCV-TVデジ12

けれど、幾度もの配合研究か

ている。

エフエム・ヨコハマ・ラジオ、モーニング

4

天龍村で7月から、ミドルベリー大

1ヶ月滞在し地域に学ぶ

ミドルベリー大 天龍村でインターンシップ

学（米国バーントン州）のインターンシッププログラムに参加する男女4人の大學生が1ヶ月間の共同生活を送り、自らの特技や興味を生かしたコミュニケーションへの貢献について学んでいる。

同村では2015年から国際基督教大学（ICU）の学生や留学生らのフィルードワークを受け入れており、毎年、学生らが村民との交流や農作業などに触れながら、都会とは異なる日本のライフスタイルに対し、関心と理解を高めている。

ミドルベリー大学日本校がICU内に

ある」とを縁に、今年初めてミドルベリーのインターンシップが同村で実現。学

内の学びにとどまらず学外での学びを重視する同大では、毎年、

イールドに選ばれ

・ジャンフィリップ・ジナードさん（21）、玉木友貴さん（同）、

荒木遼海さん（同）の4人。いずれも村を訪れたのは今回が

初めてという。

これまでに、小中学生との交流や農作業などを体験した他、村民との触れ合

■0120-413734
南信州

いやインタビューなどを通じ、それぞれの専門分野で学びを深めている。

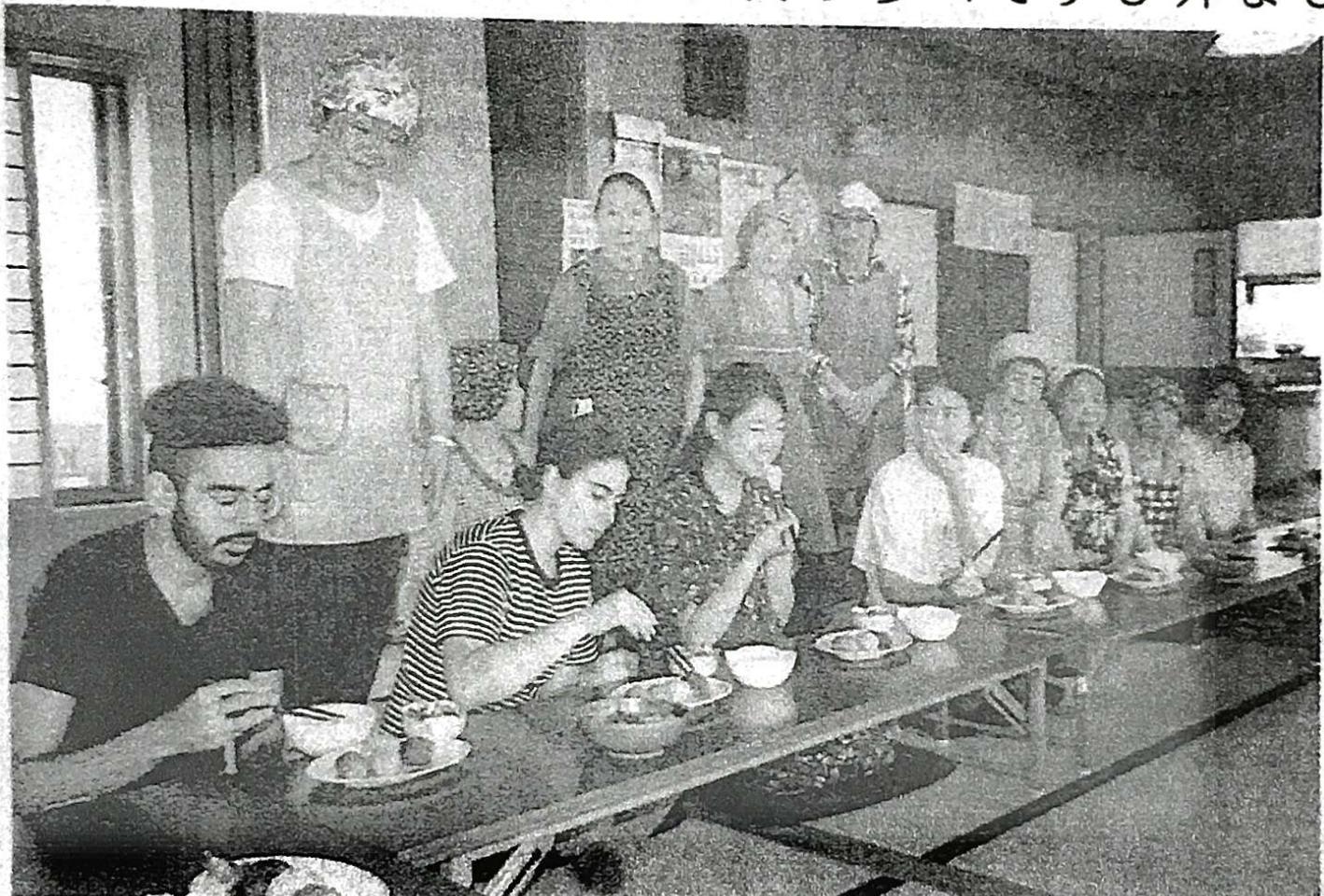
12日には地区の女性有志らでつくる「南上あつまらい会」（板倉節子会長）のメンバーとおはぎづくりに挑戦。きな粉、こま、あんこの3種類を協力してつくり、口いっぱいに頬張ると、「おいしい」と笑顔で声をそろえた。

村の印象について、マティソンさん

は、「人々が幸せそうに暮らす魅力的な村」、ソフィアさんは「中井侍などとても景色が美しい。特に夜明けが素晴らしい」と感想。

テザインやものづくりが得意分野という荒木さんは、「家や屋号の成り立ちなどに込められた物語を聞くことがとても楽しい」、地産地消の推進など農業に興味を持つ玉木さんは、「農産物の生産から消費までを確認できることは貴重な体験」と

手作りおはぎに舌鼓を打つ学生ら

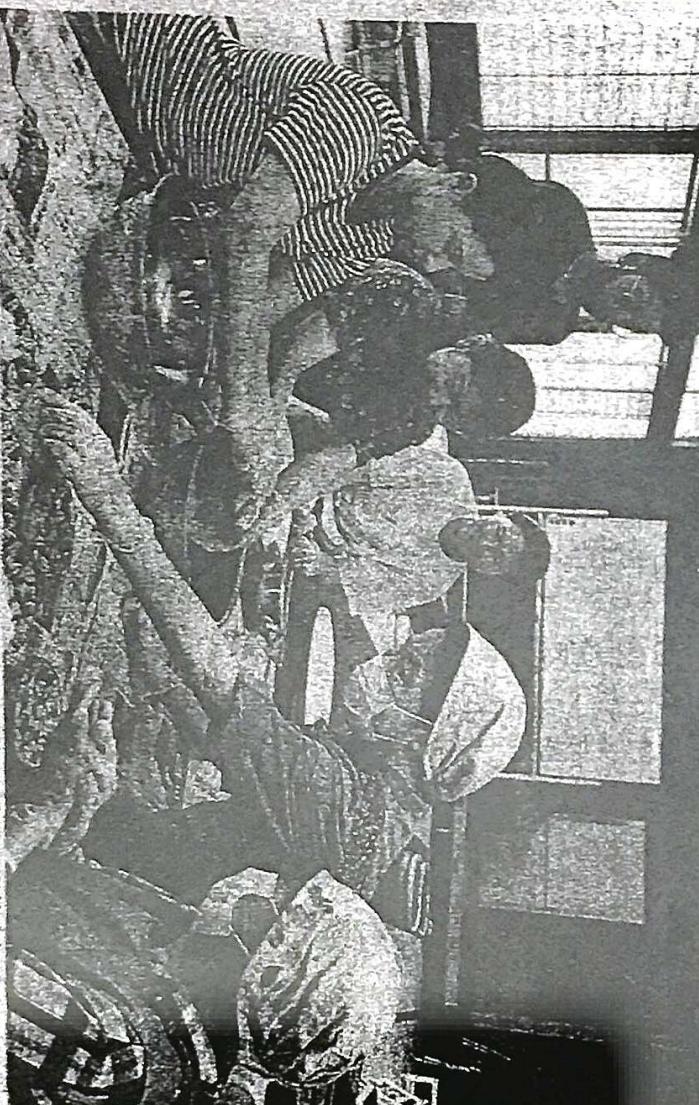


留学生が山里暮らし

米ミドルベリー大の留学生たちは、この夏、日本の農村で「おはぎ作り」を体験した。天龍村では、6月から約1カ月間、同大の農村が、6月末から約1カ月間、同大の農村に参加する外国人留学生を受け入れている。学生たちは自然豊かな山里で暮らしながら、小中学校の子どもたちや村民との触れ合いを通じて、日本の文化や生活を学ぶ。また、今月三十日まで、村内での男女四人。身地や大学が異なる三四年生を受け入れているのは、出張滞在は初めてという。これまで一ヶ月の長期間滞在で、一ヶ月の長期間滞在は初めてという。

米ミドルベリー大 天龍村民と交流 おはぎ作り体験

田舎は日本語が上手で、れるなど」と、初めての交流を楽しんでいる。何で村の環境に驚嘆。国際基督教大学の玉末友貴さん(2年)も「おじい」と食えてくれてうれしい」と話した。新風呂をいたいでいえられた。暮らじの工夫を知りたいために会った。環境を生かして暮らす工夫を知りたいといふことは「ココビリ」という。田舎は米国にはない。米澤さん(2年)は「建業専攻なので、屋敷や家の思ひ入れについて村民にインプットを貰ひ入れて、ついでにマティン・ジャッチャーリアフリックと一緒に会った。暮らじの工夫を知りたいといふことは「ココビリ」もない。田舎地区の夜明けがきれタピュードといふと、井侍地区の夜明けがきれタピュードといふと、井侍地区の夜明けがきれタピュードといふと、



あつまらまい会の会員とおはぎ作りをする学生ら=天龍村で

**私の
想
用
信**



飯田市鼎の年上
なるたいで活躍するた
めに、しっかりと自習練習か
らやめたと取り組みが
みんなに通用する文化

球を投げて、新人王にな
りました。そこで、
勝野町長は「点を繰
て、勝野町長が詮題し
が案内でくる場ができる
で結ぶ考え方で、町の歴史
館、西脇実記館、城田孝
イーの森」内にある町美術
館の意見が出た。

阿南町内の文化施設のある十三日、同町役場で開かれた「博物館構想」が、勝野一成町長が委員七人委員会の初会合が二人に委嘱状を交付した。

勝野町長は「点を繰
て、勝野町長が詮題し
が案内でくる場ができる
で結ぶ考え方で、町の歴史
館、西脇実記館、城田孝
イーの森」内にある町美術
館の意見が出た。

阿南町博物館検討委初会合

太ヶ原地区の「コニニテ
いる富貴地区の化石館、
かつたもの削った土か
補地に対する強い反対はな
い。町内に点在する文化施設
のうち、施設の者柄やや來
る「町民にも意識を持つ
館敷数の減少が課題とな
つかつたもの削った土か
る」町民にも意識を持つ
てもらう必要がある」とい
て意見が出た。

勝野町長は「点を繰
て、勝野町長が詮題し
が案内でくる場ができる
で結ぶ考え方で、町の歴史
館、西脇実記館、城田孝
イーの森」内にある町美術
館の意見が出た。

新施設建設話し合う

勝野町長は「点を繰
て、勝野町長が詮題し
が案内でくる場ができる
で結ぶ考え方で、町の歴史
館、西脇実記館、城田孝
イーの森」内にある町美術
館の意見が出た。

勝野町長が委員七人委員会の初会合が二人に委嘱状を交付した。